

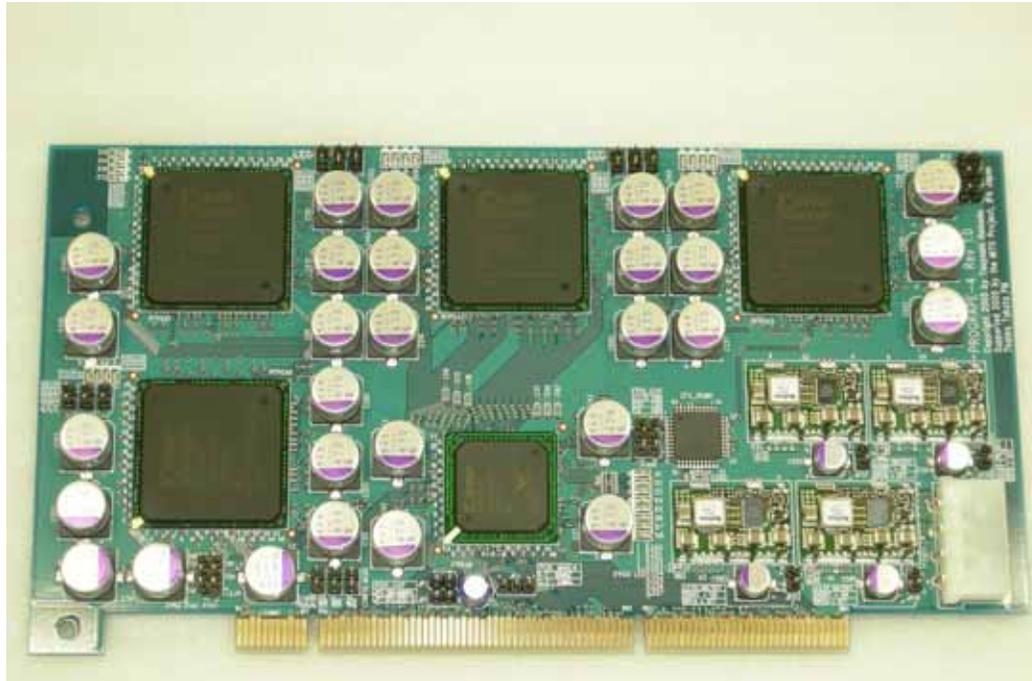
リコンフィギャラブルスーパーコンピューティング環境

開発者 濱田 剛, 中里 直人

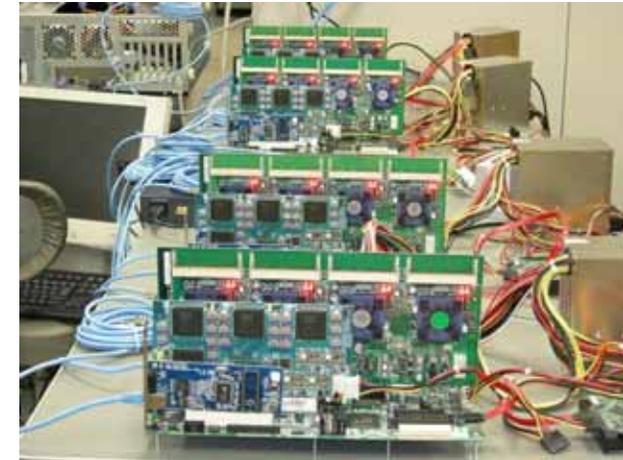
本提案は前年度採択案件「ハードウェア自身を再構成する数値計算アクセラレータ用コンパイラの開発」の発展である。昨年度はFPGAを物理シミュレーションに利用するための中核となる重要なツールPGR (Processor Generator for Reconfigurable Systems)を開発することに成功した。今年度は昨年度の成果を更に発展させ、以下の4項目を実現した。

1. より多くの市販FPGAハードウェアへのPGRの対応
 2. 低コストPGRリファレンスハードウェア PRGRAPE-4 の開発
 3. 異機種FPGAハードウェア混在システムへのPGRの対応
 4. FPGAによるテラフロップス級システムの実現
-

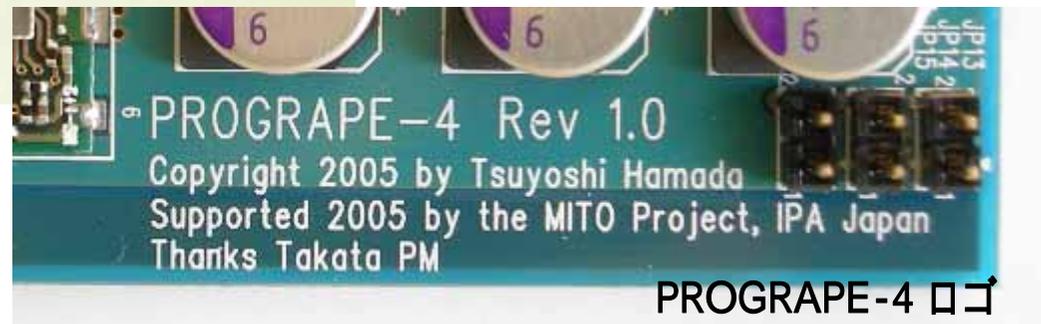
低コストPGRリファレンスハードウェア PROGRAPE-4



PROGRAPE-4



Heterogeneous Reconfigurable Supercomputing system



PROGRAPE-4 □ゴ